



健康増進を望む高齢者と地域事業者に対して新たな価値を提供する 一般社団法人おでかけリハビリ推進協議会の「おで×リハ」事業をサポート

商工中金は、地方経済や地域の中核産業の再興を実現する「本業支援一体型金融フロンティア事業」を「商工中金イネーブラー事業」と名付け、2019年秋より、本格始動しています。

商工中金（函館支店）は、一般社団法人おでかけリハビリ推進協議会様（本社：函館市、代表者：松田 悌一様）が取組む、高齢者の健康増進と商業活性化の両立に向けた「おでかけリハビリ事業」の事業拡大のため、計画策定支援や受入施設や連携先の紹介により全国展開をサポートしています。少子高齢化や新型コロナウイルス感染症の拡大により厳しい環境下にある全国各地の商業施設や観光施設、福祉施設などの課題解決を支援していくものです。

同協議会は、買い物やレクリエーションを通じ、高齢者の健康づくりを支援するとともに、ショッピングセンターなどの商業施設、温泉旅館やホテルなどの活性化を目指し、「おでかけリハビリ事業」(※)を展開しています。

(※)2022年10月に公益財団法人日本国際交流センターが実施した「2022年アジア健康長寿イノベーション賞」の準大賞（コミュニティ部門）を受賞

今回同協議会は「おで×リハ」事業の全国展開に向け、有限会社湯ノ浜様（本社：函館市、代表者：金道 太郎様）と提携し、「おでリハ健康プログラム in 函館湯の川温泉」のモニターツアー開催いたしました。今後同プログラムの全国展開により、地域の皆様の健康管理を支援することで、地域社会に貢献していきます。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。



人を思う。未来を思う。

商工中金

全国各地

イメージ展開図



【一般社団法人おでかけリハビリ推進協議会様の概要】

所在地	北海道函館市若松町9-19
代表者	松田 悌一様
従業員数	4名 (2022年10月現在)
設立	2021年9月
業種	おでかけリハビリ事業の運営